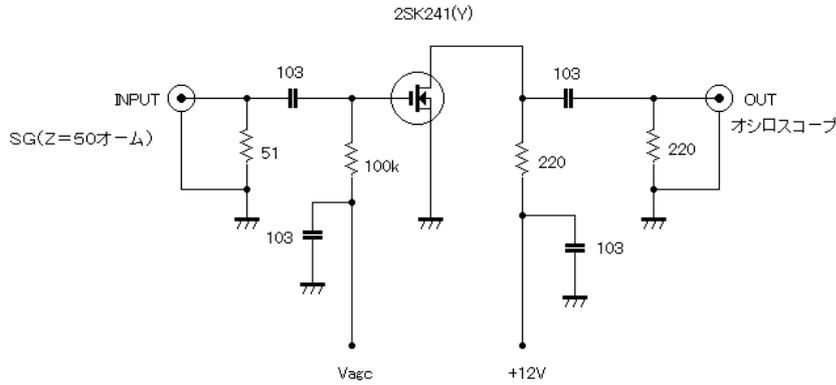


2SK241 抵抗負荷IFアンプ (AGC付き) の実験

CYTEC 2016/11

(1) 実験回路



(2) AGC電圧を変化させたときの出力特性

RF Input = 0.6V(18MHz) INPUT端子にて測定

Vagc(V)	OutPut(V)	入力電圧は、50オームの両端の電圧 出力電圧は、220オームの両端の電圧
0	0.51	Vagcの電圧を、0V~-1.3Vまで変化させたときの出力電圧の変化を見る。
-0.2	0.44	
-0.3	0.39	
-0.4	0.33	
-0.5	0.28	
-0.6	0.22	測定は、オシロスコープで値を読んだため読み取り誤差が、含まれています。
-0.8	0.14	
-1	0.07	
-1.1	0.05	
-1.2	0.027	
-1.3	0.016	

2SK241抵抗負荷IFアンプ特性

(AGC特性)

